

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 秋田市山王 3-1-7 東カンビル 1F
名称 株式会社ブラウブリッツ秋田
代表者 岩瀬 浩介

株式会社ブラウブリッツ秋田

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

ブラウブリッツ秋田は、『秋田の笑顔と元気の創出』という理念のもと、「世代を超えて愛され、地域に密着したクラブになる」「スポーツを通じて秋田の活性化に貢献する」「子供たちに夢を与え、秋田の誇りとなる存在になる」をミッションに、これまでも様々な地域貢献活動に取り組んできました。今、地域・社会が直面する課題に対し、真摯に向き合い、本質的な課題解決のために、これまで続けてきたことをより発展、進化させていきます。また SDGs 達成のために、市民・県民、各自治体、企業そして学校・各団体など地域のすべてのステークホルダーのみなさまの「ハブ」となり、地域連携のパートナーシップで社会課題の解決に新たに取り組んでいきます。そして“ブラウブリッツ秋田があったから〇〇”といったことが街中に溢れるよう、皆さまと共に邁進していきたいと思ひます。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 <small>(※初回記入不要。1年ごとに要報告) 初回登録年月日：R3年11月19日</small>	関連する主な SDGs ゴール (最大3つ)
☐経済 ☑社会 ☐環境	・健康増進に向けた運動プログラムの展開 ・食育活動や栄養指導の実施	秋田県の健康寿命（介護などを受けずに健康に暮らせる期間）の延伸を推進すべく、健康増進に関する活動を増加	健康プログラム 総回数「16回」 ・健康トレーニング6回 ・運動教室3回 ・栄養講座7回	3.4.17
☑経済 ☑社会 ☐環境	・子ども食堂やフードバンク運営団体へのフードドライブ等を活用した支援活動 ・ひとり親家庭、児童養護施設利用者、里親制度利用者などへの支援活動	・食糧の提供回数や県内野菜生産者の規格外野菜の提供回数を増加 ・ホームゲーム会場でのフードドライブ等の活動を実施	・フードドライブによる「2団体」への支援を実施 ・規格外野菜や果物を子ども食堂2回へ提供 ・里親制度利用者に試合観戦チケットを提供	1.2.12
☑経済 ☑社会 ☑環境	・ホームゲーム会場を通じたエコ・リサイクル活動及び SDGs 意識向上を促す	ホームゲーム会場での使い捨てプラスチックゴミをゼロにする	・試合会場に「エコステーションブース」を設置し、年間21試合ご来場の方々がゴミの分別を実施 ・試合会場で試合終了後にファンサポーターを募り、ゴミ拾いを実施	11.13.14

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさも守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	